

デートDVって何？

お互いを尊重できる恋人関係を築けていますか？



デートDVって何？

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、夫婦や恋人など親密な関係にある又はあった間柄で起こる暴力のことです。

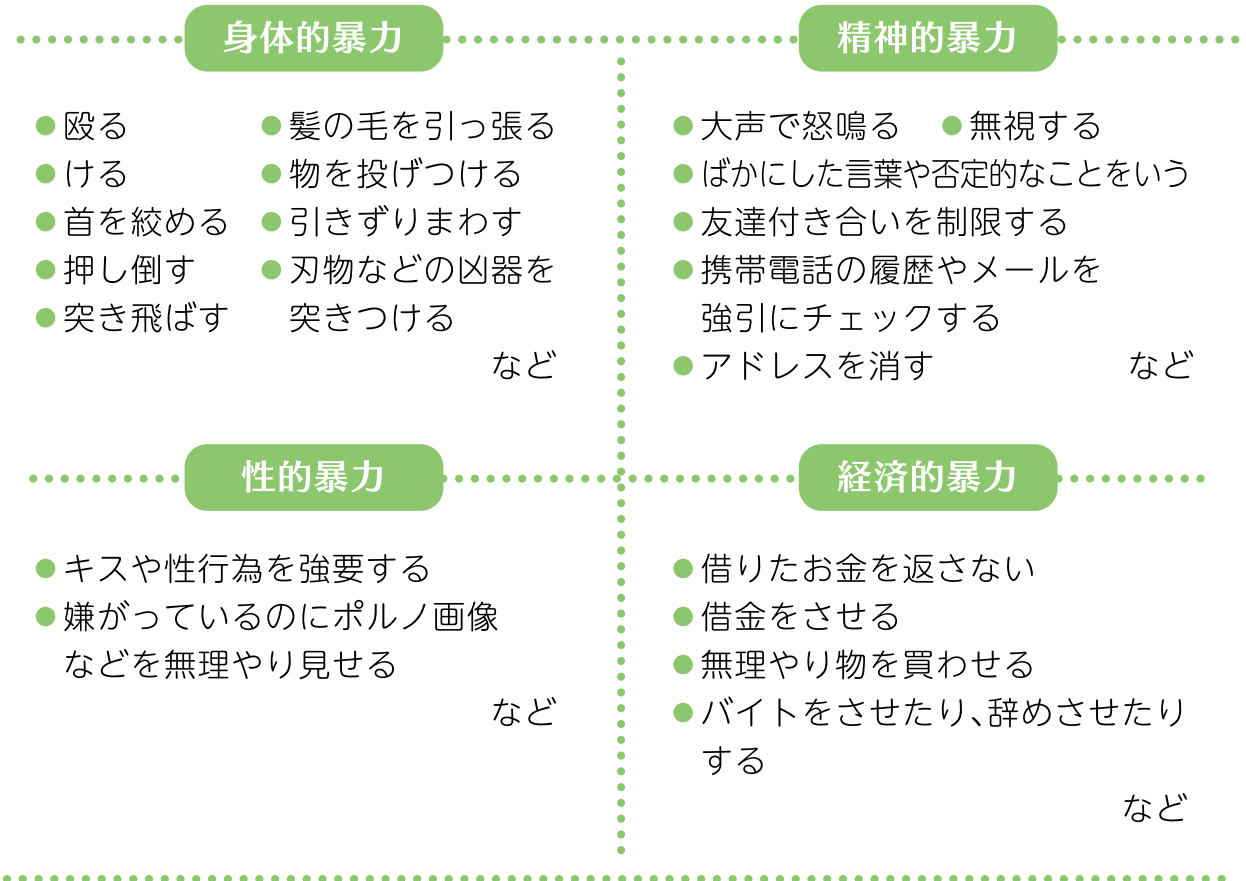
そのなかでも、**恋人間で起こる暴力がデートDV**といわれています。

デートDVは大人の恋人間だけではなく、**高校生や大学生などの恋人間でも起こっています。**

暴力にはどんなものがあるの？

殴る、けるなどの身体への暴力だけが暴力だと思われがちですが、そうではありません。

怒鳴って相手を怖がらせたり、交友関係を細かくチェックしたりして、**相手を自分の思いどおりに動かそうとする態度や行動も暴力**です。何種類かの暴力が重なって起こる場合も多くあります。

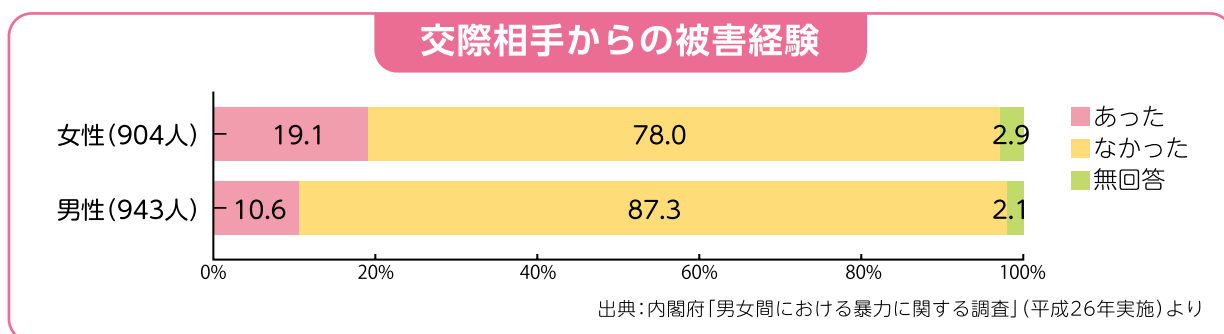


デートDVは、暴力によって相手を支配しようとするもので、被害者の人権を著しく侵害する重大な問題です。
暴力のなかには犯罪に該当するものもあります。

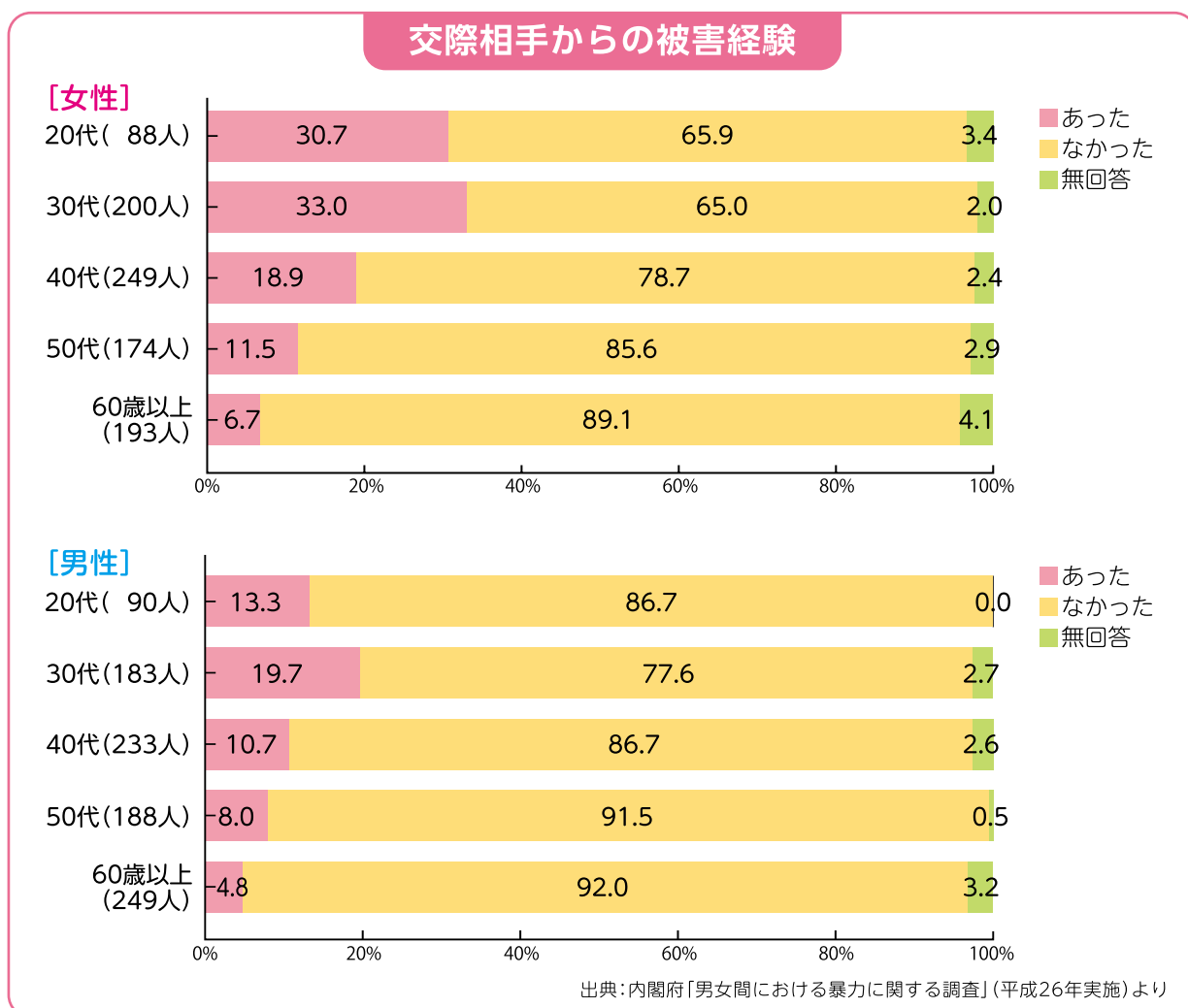


デートDVはあなたの身近に！

「デートDVなんて、自分には関係ない」と考えていませんか？実はデートDVの被害を経験したことがある人は少なくありません。内閣府が実施した調査によると、交際相手から「身体的暴行」「心理的攻撃」「経済的圧迫」「性的強要」のいずれかの被害を受けたことが「あった」と答えた人は、**女性が19.1%、男性が10.6%**となっています。



さらに、交際相手からの被害経験を性・年齢別に見ると、**男女とも若年層ほど被害経験のある人が多い傾向**にあります。特に女性の20代から30代では、**約3割以上(3人に1人)**が「あった」と回答しています。



デートDVの被害事例

同じ大学に通う彼氏と
付き合い始めて数ヶ月...

今度の日曜、
遊びに行かない？

1時までに
迎えに行くよ。

え？
日曜はテニスサークルの
試合があるよ。
行けないよ。

オレとサークル
どっちが大事なんだよ！

サークルなんて
休めばいいだろ！

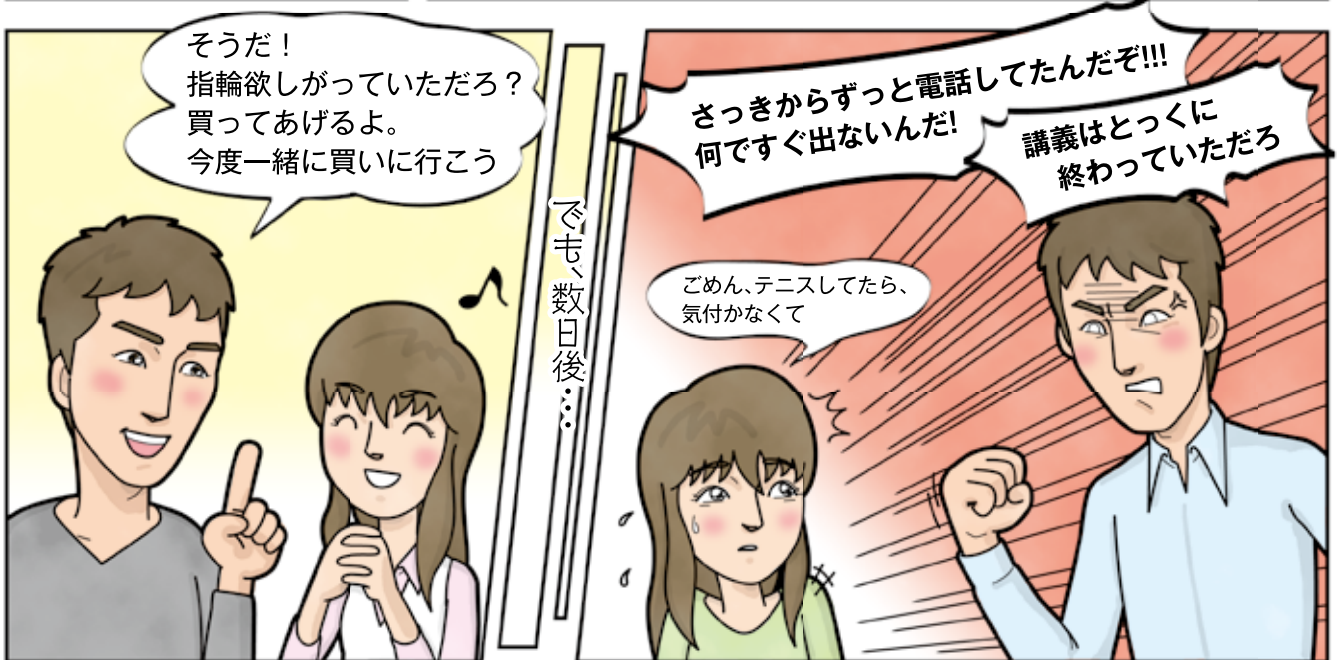
どうせお前なんて
お荷物にしか
ならないんだから！

そんな言い方...
私だってがんばって
練習したのに...

うるさい！
口答えするな！

サークルなんて
やめちまえ！

私は突然の事に
何も言う事が
出来ませんでした。



デートDVに対して誤った考えをもっていない？

Q デートDVとけんかは違うの？

A 恋人間のけんかは、対等な立場で意見をぶつけあうことです。一方、**デートDVとは、どちらから一方的に加えられる暴力**です。相手を支配するための手段として、暴力をふるいます。

Q 好きになったら相手を束縛するのは当然？

A 過度の束縛は、相手を自分の「モノ」とみなす所有欲・支配欲にほかなりません。私たちは誰もが独立した人格を持っています。そのなかで、相手を束縛することは、相手の人格を損なうものです。**恋人を大切にすることと、恋人を束縛し支配することを取り違えてはいけません。**

Q 暴力をふるわれる側にも問題があるの？

A 加害者は、自分を正当化するために、暴力をふるう理由を「お前が悪いからだ」などと言って被害者の側に転嫁したり、暴力を大したことではないと、過小評価したりします。しかし、**どんな理由があっても暴力は許されるものではありません。**

Q デートDVの被害者はどうして逃げないの？

A 被害者は、「逃げるとさらにひどい暴力を受けるのではないか」との**恐怖感**を持っていたり、日常的に暴力をふるわれ続けることにより、**つらいという感覚がマヒ**していたりします。また、加害者は、暴力をふるったあとに、優しく振る舞ったり、謝罪してプレゼントを贈ったりするため、被害者は「いつか相手は変わってくれるのではないか」という期待を抱いてしまいます。しかし、多くの加害者は、暴力を繰り返すため、被害者はデートDVから逃れることが難しくなっているのが現状です。

Q デートDVの加害者はどんな人？

A 加害者は、年齢、職業、収入、学歴などに関係がなく、**特定のタイプはありません。**普段から言動が粗暴な人もいれば、人当たりが良く社会的にも信用があり、とても暴力をふるっているとは考えられない人もいることから、被害を訴えても周囲がそれを信じないことさえあります。

チェックしてみましょう



デートDVの被害にあっていないかチェックしてみましょう。
こんな経験はありませんか。

- 殴られたり、けられたり、髪の毛を引っ張られたりする。
- 暴力をふるわれたとき、相手に「怒らせるようなことを言ったからだ」などと責められる。
- 相手の機嫌を損ねることを恐れ、相手の要求を受け入れてしまう。
- 「バカ」「デブ」「ブス」などバカにしたようなことを言われる。
- 異性の友達と仲良くしていると責められる。
- 携帯電話のメールや通話履歴などをチェックされる。
- 電話にでなかったり、メールをすぐに返信しないと怒られる。
- 友達のメールアドレスを消される。
- 他の用事で会えないと、恋人がふてくされたり、怒ったりする。
- 別れようとする「つきまとしてやる」「自殺する」などと脅される。
- キスや性行為を強要される。
- お金や高価なプレゼントを要求される。



このような経験がある場合は、恋人との関係をもう一度見直してみませんか？
ここに挙げたのは、デートDVのほんの一例です。
何か不安に思うことがあったら、悩まずに専門の相談機関へ相談しましょう。